

環境局都民の声窓口に寄せられた都民の声（平成 29 年 7 月分）

◆ 対応事例

対応事例 1

件名	骨折している野鳥保護
概要	スズメのヒナを保護しました。どうしたら良いですか。
対応	<p>この度は御連絡いただきありがとうございます。</p> <p>野鳥が自然界で生きていくためには、親鳥からエサの取り方や身の守り方等の教育を受ける必要があります、人間が親鳥の代わりにこれらを教えるのは困難です。</p> <p>また、鳥獣保護管理法において、捕獲や飼養することは規制されております。</p> <p>せっかく御対応いただきましたが、このような理由から、スズメのヒナは保護された場所の近くに戻し、あとは親鳥に任せていただきますようお願い申し上げます。</p>

対応事例 2

件名	オオスズメバチの対応について
概要	保全地域を訪問した際、オオスズメバチを見かけた。巣があるかもしれない。危険なので対処してもらいたいです。
対応	<p>早急に現地を確認し、巣があればすみやかに撤去いたします。（なお、現地を確認しましたが、巣が見つかりませんでした。）</p>